

# 3 セグメント別詳細情報 - 精密機械・ロボット

## 2023年度3Q実績（前年同期比）

**受注高** ▲399 億円  
 中国建設機械市場向け油圧機器や産業用ロボット全般が減少したことなどにより減少

**売上収益** 同上  
 ▲204 億円

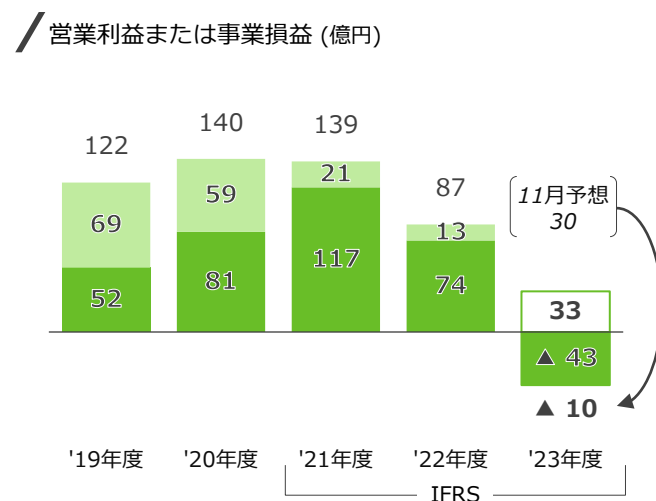
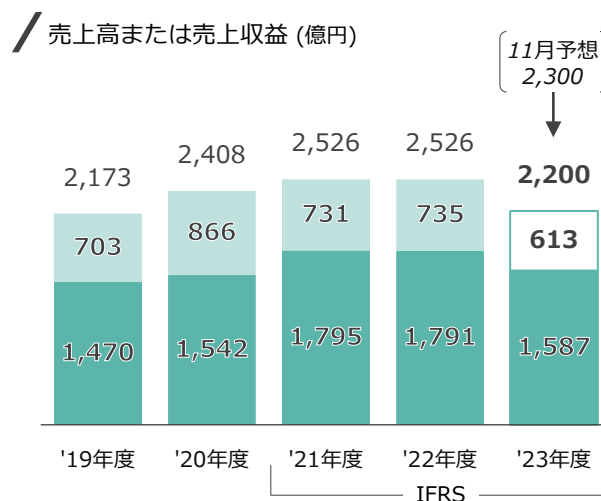
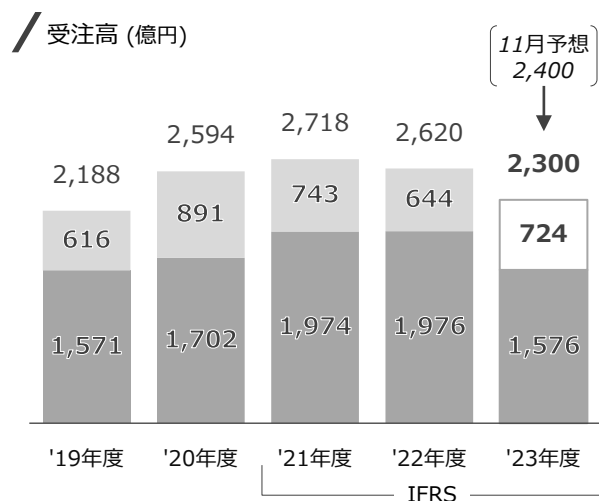
**事業利益** ▲118 億円  
 減収や操業低下などにより減益

## 2023年度予想（従来予想比）

**受注高** ▲100 億円  
 各種ロボットの減少により、見通しを引き下げ

**売上収益** 同上  
 ▲100 億円

**事業利益** ▲40 億円  
 減収などにより、見通しを引き下げ



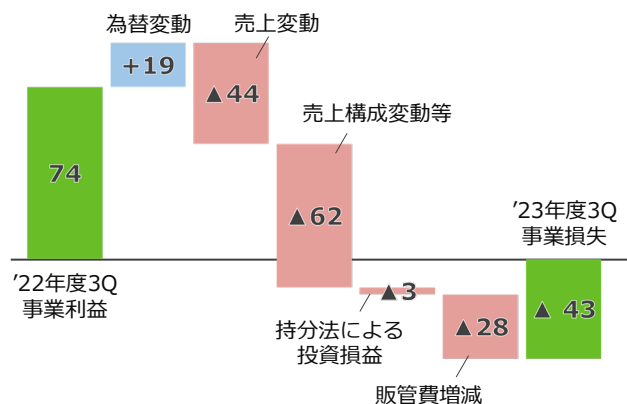
(注) グラフは濃色部が3Q累計、淡色部が4Qを表します

# 3 セグメント別詳細情報 - 精密機械・ロボット

(単位：億円)

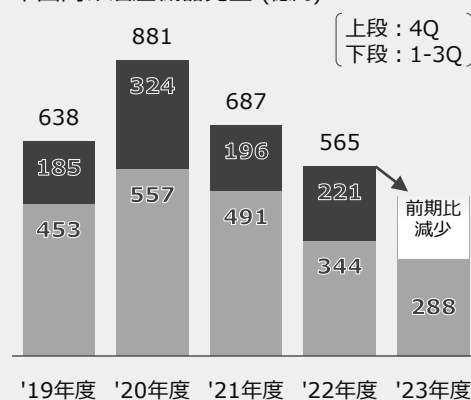
	'22年度	'23年度		'22年度	'23年度予想				
	3Q実績	3Q実績	前年同期比	通期	従来予想	修正予想	前期比	従来予想比	4Q予想
受注高	1,976	<b>1,576</b>	▲ 399	2,620	2,400	<b>2,300</b>	▲ 320	▲ 100	<b>724</b>
うち 油圧機器	1,181	<b>1,018</b>	▲ 163	1,546	1,400	<b>1,400</b>	▲ 146	-	<b>382</b>
ロボット	794	<b>557</b>	▲ 236	1,074	1,000	<b>900</b>	▲ 174	▲ 100	<b>343</b>
売上収益	1,791	<b>1,587</b>	▲ 204	2,526	2,300	<b>2,200</b>	▲ 326	▲ 100	<b>613</b>
うち 油圧機器	1,080	<b>1,031</b>	▲ 49	1,530	1,400	<b>1,400</b>	▲ 130	-	<b>369</b>
ロボット	711	<b>555</b>	▲ 155	996	900	<b>800</b>	▲ 196	▲ 100	<b>245</b>
事業損益	74	<b>▲ 43</b>	▲ 118	87	30	<b>▲ 10</b>	▲ 97	▲ 40	<b>33</b>
[利益率]	[4.2%]	[▲ 2.8%]	[▲ 6.9pt]	[3.5%]	[1.3%]	[▲ 0.5%]	[▲ 3.9pt]	[▲ 1.8pt]	[5.4%]
うち 持分法投資損益	▲ 17	<b>▲ 21</b>	▲ 3	▲ 27	▲ 20	<b>▲ 20</b>	+ 7	-	<b>1</b>

## 事業損益増減要因 (億円)



## 補足情報

### 中国向け油圧機器売上 (億円)



### ロボット分野別売上※ (単位：億円)

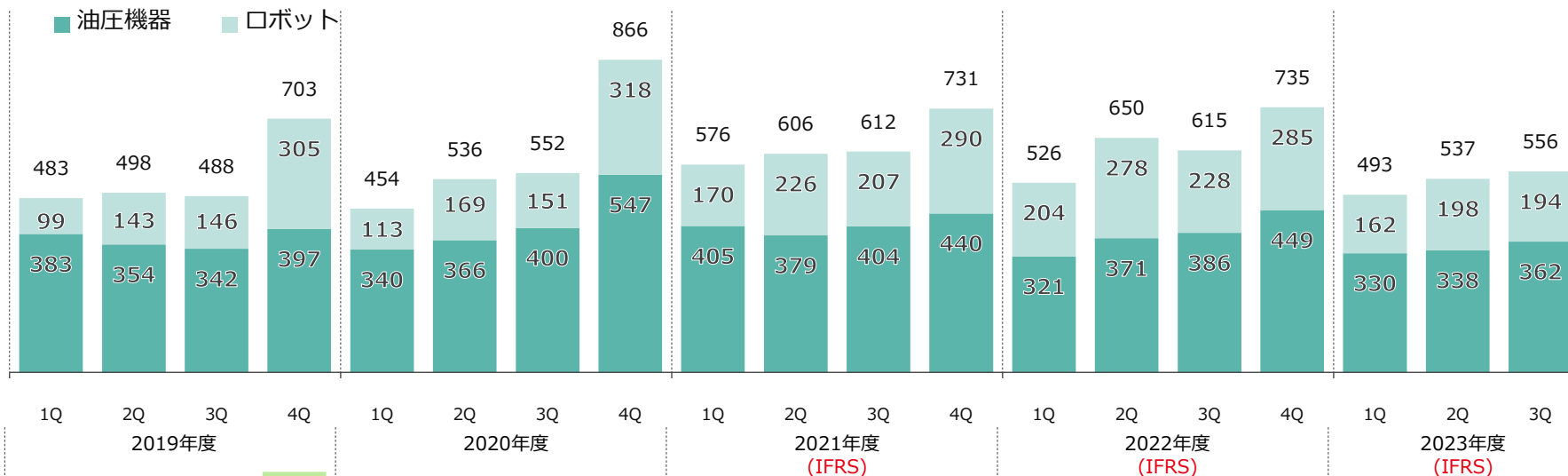
	上段：3Q		増減
	'22年度	'23年度	
車体組立・塗装	221	221	+ 0
半導体	345	(予) 390	+ 45
一般産機・その他	327	185	▲ 141
	437	(予) 265	▲ 172
合計	242	201	▲ 40
	324	(予) 310	▲ 14
合計	790	608	▲ 181
	1,106	(予) 965	▲ 141

※ 本表数値はセグメント間売上を含む

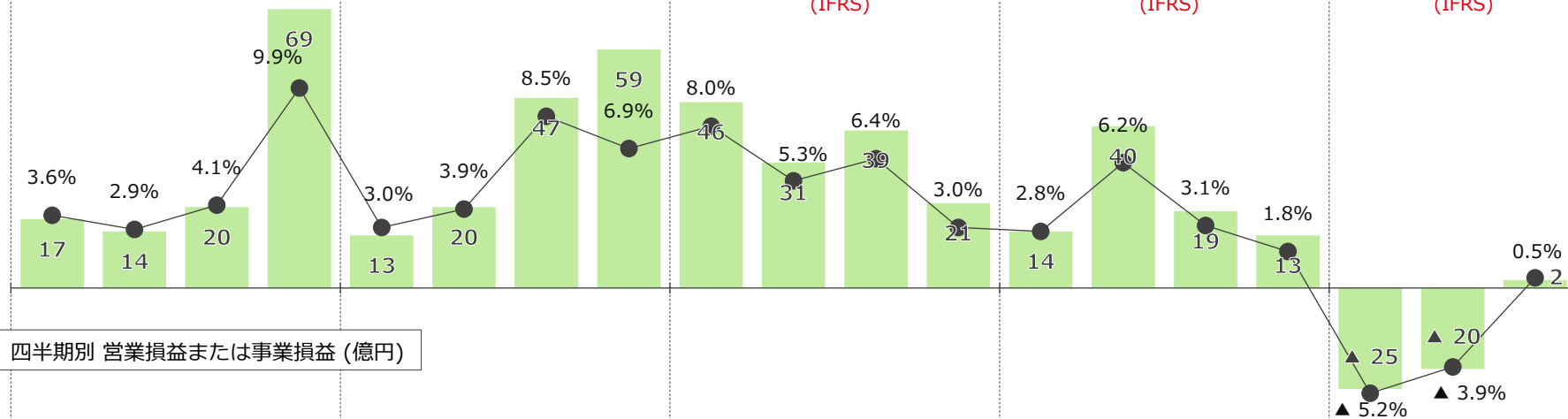
# 3

## セグメント別詳細情報 - 精密機械・ロボット

四半期別 売上高または売上収益 (億円)



四半期別 営業損益または事業損益 (億円)

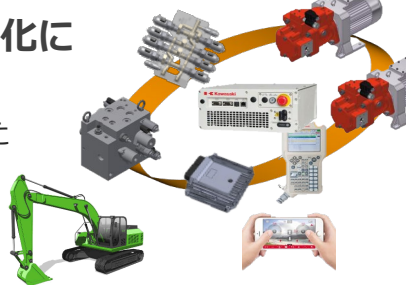


# 3 セグメント別詳細情報 – 精密機械・ロボット

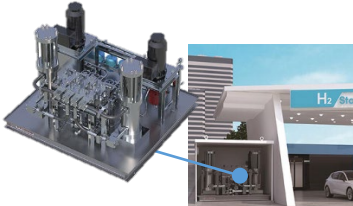
## 事業環境・受注動向

- 油圧機器
  - 中国建設機械市場  
不動産不況の長期化等により需要が低迷
  - 中国以外の地域における建設機械市場  
堅調に推移
  - 建設機械の分野は今後、環境規制を背景とした電動化と、建設現場の熟練労働者不足に起因する自動化・自律化が進む
- ロボット
  - 汎用ロボット  
中国の景気低迷に伴い在庫調整が長期化しているものの、人件費上昇や労働力不足を背景として自動化需要は潜在的に高まっている
  - 半導体製造装置向けロボット  
半導体市況の低迷によって一時的に需要が減退していたものの、足元では底打ち傾向がみられ、2024年度からの需要回復を見込む
  - サプライチェーン  
電子部品等の供給不足や物流混乱などは改善傾向も電子部品や素材費の高騰が続く

## 重点施策と具体的な取り組み

- ✓ 建設機械の電動化・自動化に向けた技術開発の推進
  - 電動化・自動化に対応した最新型油圧機器・システムの開発・供給により、顧客の将来建機の開発をサポート
- ✓ 脱炭素社会の実現に向けた水素関連製品の開発推進
  - 水素ステーション用 省エネ型油圧式水素圧縮機の受注開始
    - 水素ガス圧縮制御技術
    - 回転数制御ポンプユニット「ECO SERVO」

融合 → 大幅な省エネ化



水素ステーション (イメージ)
- ✓ 「安全安心リモート社会」に向けた取り組み
  - 遠隔操作グラインダーロボットシステム「Successor-G®」を(株)村瀬鉄工所(函館市)に納入
    - 遠隔操作で、研削やバリ取りが可能
    - 「安全安心リモート社会」の実現に向け 当社技術を結集・融合
      - ロボット技術
      - ES&Mカンパニーのノウハウ
      - 技術開発本部のソフトウェア